亀井農林水産大臣が農林水産情勢分析センターを視察

亀井農林水産大臣は，８月９日，当研究所農林水産情勢分析センター（霞が関分室）を視察されました。

同センターは，行政・研究間の連絡調整と国内外の農林水産情勢分析を行うため本年４月から活動してきましたが，６月末に日本郵政公社ビルより中央合同庁舎第２号館（総務省ビル）９階へ移転したことを機に，大臣に視察いただくこととなったものです。

亀井大臣は，センター内の執務室・セミナー室等を視察された後，当研究所の西尾所長・山本次長・各部長並びに担当官から研究所及びセンターの業務概要について説明を受けられました。

この後，亀井大臣より，現在対外的には，WTO，FTA 等の国際交渉が行われるとともに，国内的には食料・農業・農村基本計画の見直しが進んでいるが，政策研究所には，こうした状況を踏まえて，政策の的確な評価，研究成果の国民・農業者へのわかりやすい発信等を心がけつつ, 行政と密接に連携した政策研究を積極的に推進するよう期待している，とのお話がありました。